

子育て (するなら)

泉佐野市移住・定住
ガイドブック

IZUMISANO

ここがいい! 泉佐野
おすすめポイント

子育て支援・環境が充実!
トップクラスの医療環境!
商業施設が豊富!



地域子育て支援センター「つくしんぼ」内



りんくう総合医療センター

私はイヌナキン
泉州水なすや泉州玉ネギ
が大好きだぜ!
泉佐野市のために
全国どこへでもPRに行くぜ!

20年連続!

待機児童ゼロ!

僕はゆるナキン
食べることが大好きなんだ
イヌナキンと一緒に
泉佐野市をPRしていくよ!

泉佐野市長からのメッセージ

泉佐野市は、大阪府の南部に位置し、“関西国際空港(関空)”と“大阪で唯一の温泉郷 犬鳴山温泉”がある人口約10万人のまちです。里山などの美しい景観や懐かしい風景が沢山残りつつ、臨海部には、関西でも有数のレジャー・スポット“りんくうタウン”があり、世界へつながる関空に直結するなど都市インフラも充実しています。インターチェンジでつながる3本の高速道路が走り、電車を使えば約40分で、大阪の中心街にアクセスできるなど、交通の利便性にも優れています。

市民サービスも充実し、暮らしやすさでは、他の自治体にも負けません。

“世界に羽ばたく国際都市”を宣言し、さまざまな“日本一”をめざす元気のあるまちです。

全国のみなさん!“未来あるまち泉佐野”に住んでみませんか!



泉佐野市長
千代松 大耕
(ちよまつ ひろやす)



臨海エリア

国際交流の拠点!世界の玄関口・関西空港、ショッピングが楽しめるアウトレットやスケート場やドッグランなどがあるりんくうアイスパークがあるエリア

主な見どころ

- りんくうプレミアム・アウトレット
- りんくうプレジャータウン・シークル
- りんくうアイスパーク
- りんくう総合医療センター

市街地エリア

いこらも〜る泉佐野やイオンモール日根野などのショッピングモールや教育施設などが徒歩圏内に点在しており、日々の暮らしや子育てに便利なエリアです。大阪方面、和歌山方面へのアクセスも抜群です。

主な見どころ

- いこらも〜る
- イオンモール日根野
- 泉佐野市地域子育て支援センターつくしんぼ
- 末広公園

山間エリア

修験道の霊場である犬鳴山は大阪唯一の温泉郷で有名。大自然を感じながらスローライフを満喫できるエリア。

主な見どころ

- 犬鳴山 七宝瀧寺
- 犬鳴山温泉
- 犬鳴山バーベキュー niku-niku

あなた好みのエリアが
きっと見つかる!



関西空港方面へのアクセス

南海泉佐野駅から 関西空港駅まで
JR 日根野駅から 関西空港駅まで

約10分 関西空港まで 徒歩 約5分
約15分

天王寺方面へのアクセス

南海泉佐野駅から 天王寺駅まで
JR 日根野駅から 天王寺駅まで

約50分 あべのハルカスまで 徒歩 約1分
約40分

大阪(梅田)方面へのアクセス

南海泉佐野駅から 梅田駅まで
JR 日根野駅から 大阪駅まで

約50分 グランフロント大阪まで 徒歩 約3分
約55分 グランフロント大阪まで 徒歩 約4分

難波方面へのアクセス

南海泉佐野駅から 南海なんば駅まで
JR 日根野駅から JR 難波駅まで

約40分 道頓堀まで 徒歩 約7分
約55分 道頓堀まで 徒歩 約10分



和歌山方面へのアクセス

南海泉佐野駅から 南海和歌山市駅まで
JR 日根野駅から JR 和歌山駅まで

約30分
約30分



妊娠・出産 関連支援

子育て に対する支援

安心の出産子育て環境



いずみさの多子世帯 出産子育て応援事業

第2子 : 100,000ポイント(100,000円分)
第3子以降: 200,000ポイント(200,000円分)

2人目以降を出産されたご家庭に経済的負担を軽減するため、泉佐野地域ポイント「さのほ」を付与します。

安心の養育環境



多胎児家庭育児 支援事業

「いずみさのファミリー・サポート・センター利用補助券」
1世帯につき40,000円分交付

多胎児を養育する世帯の育児や経済的な負担軽減のため、「いずみさのファミリー・サポート・センター」の利用料補助券を交付します。

その他の制度

子育て世帯訪問 支援事業

市と契約した事業者から訪問支援員が自宅を訪問し、家事や育児の支援を行う事業です。
◇家事援助: 調理・洗濯・掃除・買い物など
◇育児援助: 授乳介助・おむつ交換介助・沐浴介助・保育所等の送迎・宿題の見守りなど



妊産婦タクシー 利用支援事業

妊産婦の経済的・精神的な負担軽減のため、大阪タクシー共通乗車券を交付します。
産婦人科等への通院や出産、産後の健診受診などの外出時にお役立てください。



「給食」について

泉佐野市は「給食」に積極的に取り組んでいます。

オーガニック給食



令和6年度から、SDGsの観点から学校給食の食材の一部に有機農産物を取り入れたオーガニック給食を実施しております。
小学校では自校給食調理へ順次入れ替え中です。

安心の給食費無償化

●就学前施設における 給食費無償化

市内にお住まいで、市内の幼稚園・認定こども園・保育園・児童発達支援センターに通園されている方については市の独自事業として給食費を徴収せず、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

●学校給食の無償化

公立小中学校の学校給食の無償化を実施中



20年連続!子ども数減少なし!

待機児童ゼロ

公園・保育施設の紹介



各中学校区に地域 子育て支援拠点を整備



送迎保育ステーション



令和7年3月末現在、市内の都市公園は54箇所・児童公園等は183箇所開設されています。保育施設は市立認定こども園3園・私立保育園1園・私立認定こども園13園・私立小規模保育事業所1園の合計18園あります。

遊び・交流の場の提供、相談、子育て関連情報の提供、講習の開催等を行う地域子育て支援拠点(地域子育て支援センター)として、既存の3か所を含め、すべての中学校区での設置をめざします。

こども朝食堂



朝、送迎保育ステーションから在籍する認定こども園等指定保育施設に登園するまでの間、夕方は日中在籍する指定保育施設から保護者が迎えに来るまでの間、一時的にお預かりし、専用車両で日中在籍する指定保育施設へ送り届けることで、保護者の送迎負担の軽減・子育て支援の充実を図ります。

こども未来センター (こども家庭課)



母子保健・児童福祉の機能を有しており、妊産婦や子ども、保護者など子育て世帯への包括的な相談支援を行う機関として、切れ目のない支援を行っています。

安心の衛生環境

●紙おむつ等無償化

市内の保育施設において使用する紙おむつ等(おしりふきを含む)の費用を全額、市の公費負担により無償で提供することで、保護者の利便性の向上及び経済的負担の軽減、保育施設での業務負担の軽減を図ります。

●使用済み紙おむつの 保護者持ち帰り廃止

保護者や現場の保育教諭等の負担軽減のため、市内の保育施設において使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止するとともに、紙おむつ処理に係る保護者の実費負担をなくすことで、保護者の経済的負担を軽減し、さらなる保育サービスの充実を図ります。

●紙おむつ用の ゴミ袋無料配布

2歳未満の乳幼児のいるご家庭に、紙おむつをごみとして排出するための市指定可燃ごみ袋を、月齢に応じて無料で交付します。

その他の制度

●第2子利用者負担額 (保育料無償化)

令和7年4月より、児童のカウントにおける所得制限を撤廃し、こどもの年齢や、保育施設等の利用の有無にかかわらず、生計を一にする兄または姉を年長順にカウントし、2人目以降の0~2歳児の利用者負担額(保育料)を無償とします。



その他支援はこちら (子育て支援課リンク)

移住の支援

移住を検討されている方

移住支援金

2025年中に62件交付!

遠方に住む多くの方が泉佐野市に移住・定住し、泉佐野市で働いていただけるように、移住支援金を支給しています。令和6年11月に支給要件が拡充され、より多くの方に申請いただけるようになりました。

支給額(最長で5年間受給できます)
【単身移住】

5年間で最大100万円(年間20万円)

【世帯移住】更に1名につき

5年間で最大50万円(年間10万円)を加算

例:4人世帯の場合
年間20万円+10万円+10万円+10万円
合計年間50万円×5年間

最大250万円

主な申込資格

- ・近畿2府4県(大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県)以外からの移住であること(移住元での居住期間に要件あり。)
- ・泉佐野市内で就労すること
- その他にも支給要件があります。



移住されて住宅購入を検討されている方

住宅総合助成事業

個人が、市内で建て替えや、新築住宅を購入、また、「泉佐野市空き家バンク」に登録された中古住宅を購入または賃借する場合に、泉佐野ポイントカード(さのぼ)に地域ポイントで付与します。

助成内容

泉佐野ポイントカード「さのぼ」に地域ポイントで**250,000ポイント**(250,000円分)付与

(空き家バンクを賃借し、居住する方は、100,000ポイント付与)
※連携金融機関において、住宅ローンの金利引き下げ制度あり(泉佐野市内で住宅を検討される方はお問合せください。)



空き家バンク制度についてはこちら



住宅総合助成事業についてはこちら

子育て世代の方

若年者世帯及び子育て世帯 空き家活用定住支援事業

空き家となる可能性が高い住宅、または空き家住宅を取得し、市外転入または市内の賃貸住宅から転居した若年世帯・子育て世帯に対して、住宅の取得に要した費用(土地・家屋の購入費用)の一部を補助し、空き家住宅の活用・空き家化の予防と併せ、若年者世帯・子育て世帯の市外からの移住及び市内定住を支援します。

助成内容

補助対象住宅の購入に要した費用の合計額の

1/2 または 200万円のいずれか少ない額

(1,000円未満の端数は切り捨て)



詳しくはこちら

リフォームを検討されている方

住宅リフォーム助成事業

- 住宅リフォーム工事に要した補助対象工事費用の10%(最大10万円)の補助金を交付します。(1,000円未満の端数は切り捨て)
- 同一補助対象住宅及び同一補助対象者については、1回限りとなります。

定住を検討されている方

水道代金の減免

市域での定住促進を図り、活力あるまちづくりを推進するため、市外から転入される単身世帯の水道料金等を2年間減免します。

就労される方

就労支援

まちの活性課が中心となり、障がい者、ひとり親家庭の親、中高年齢者、「就職困難者」等を対象に多角的に展開。

その他の制度

三世代同居支援事業

高齢者世帯と同居又は近居することとしたことも・孫世帯に対して、転入転居費用の一部を限度額10万円とし助成します。

保育士等就労サポート給付金

年度ごとに市から就労サポート給付金として最大5年間で最大90万円を支給します。(※圖を通じての給付)

新婚生活のスタートを応援!

結婚新生活支援事業

若い世帯の方々の結婚新生活の門出を応援するため、住居費、引越し費用等に対して、支援を行います!(補助金上限60万円※30~39歳は30万円)

エネファーム設置補助

本市内の住宅に家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)を設置し使用する市民に対し、設置費用の一部を補助します。

空き家バンク制度

定住を希望する方に対して、市内に所在する空き家の情報を提供します。



いこらも〜泉佐野

『まいにちの暮らしにいこらも〜!』泉佐野市を代表する地域密着型のショッピングモール。お客様が「気持ちいい、心地いい」と感じていただける「いこらも〜泉佐野」です。

【営業時間】10:00~20:00(れすとらん)22:00まで

※一部店舗により9:30開店など営業時間が異なります。



イオンモール日根野

イオンモール日根野は、子育て世帯にやさしい設備と店舗が充実したショッピングモールです。館内には地域最大級の無印良品があり、衣料品や生活雑貨、食品まで家族の暮らしを幅広く支えます。週末を中心に親子で楽しめるイベントなどを開催しお買い物だけでなく地域の交流拠点としても親しまれています。

【営業時間】

モール専門店 10:00~21:00

イオン食品売場 8:00~23:00

イオン食品売場以外 9:00~22:00



泉佐野漁協青空市場

その日に水揚げされた新鮮な魚介をそのまま販売しています。魚介類の販売の他、レストランやお寿司屋もあり、活きの良い新鮮な魚をその場で味わうことも出来ます。

【営業時間】10:00~17:00

【定休日】毎週水曜日

【住所】〒598-0051

大阪府泉佐野市

新町2丁目5187番101



こーたり〜な

大阪府内で一番の野菜産地であり特産品には水なす、玉葱、ふき、キャベツ、紅ずいき、みつばなどがあります。

【営業時間】9:30~17:00

【定休日】木曜日・年末年始

【住所】〒598-0008

大阪府泉佐野市

松風台3-1-1

大阪府内でトップクラスの医療システム

泉佐野市では市の重要課題として、子育て支援の積極的な充実と、医療体制面でも、医療センターの整備や組織の充実をはかるなど、市民のみなさんが安心して暮らせるまちづくりを推進しています。

安心できる医療システム

医療を通じて地域社会に貢献



りんくう総合医療センター

高度専門医療(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病等)、急性期医療を行うことができ、災害拠点病院であるとともに、日本で4施設しかない高度安全病床を有する特定感染症指定施設です。全国的にも数少ない国際診療科を有し、豊富な医療通訳者のいる、地域の中核病院です。

〒598-8577
大阪府泉佐野市りんくう往来北2-23

TEL: 072-469-3111

【電車でのアクセス】

●南海空港線・JR関西空港線「りんくうタウン駅」より徒歩約5分。5番出口から歩道デッキを歩いて、そのまま病院玄関ロビー(2階)へ入ることが出来ます。

【バスでのアクセス】

●いずみさのコミュニティバス(無料)「りんくう総合医療センター」下車

施設概要

(2023年9月現在)

| | | |
|-----|-----------------|---------------------------------------|
| 病床数 | 総病床数 | 388床 ※内 救命救急センター30床、 感染症センター10床 |
| | 上記の内 集中治療病床数 | 38床 ※内 救命救急センター18床 |

| | | |
|-----------------|------------------------|------------|
| 救急体制 | 救命救急センター | 24時間対応 |
| | 心臓センター 循環器内科 心臓血管外科 | 24時間対応 |
| | 脳神経外科 | 24時間対応 |
| | 産婦人科 | 17:00~8:30 |
| | 外科 輪番制(月・木・金曜日) | 17:00~8:45 |
| 小児科 輪番制(第2週日曜日) | 23:00~6:00 | |

妊産婦にとって安心安全なまち

泉州広域母子医療センター

産婦人科の全国的な医師不足や周産期施設が減少していくなど、出産環境の悪化が叫ばれる中、いち早く、問題に取り組んだ結果、大阪府内でも屈指の医療体制を持つ病院となっています。泉佐野で暮らす妊産婦にとって安心安全な医療を提供し、出産、子育ての充実した支援活動を行っています。

緊急時でも安心

救急医療

泉州南部初期急病センターを設置し、休日等における急病患者的の外来診療を行っており、重篤な救急患者に対応するりんくう総合医療センター、救命救急センターと連携し、一次救急から三次救急までトータルで命と暮らしを守っています。



お出かけしたくなる! 泉佐野の自慢スポット

臨海部には関西でも有数の観光・ショッピングエリア「りんくうタウン」が広がりますが、市内には古き良き歴史的景観が沢山残されています。都会も自然も、四季を感じられる、暮らしの楽しみどころが盛り沢山のまちです。



家族で楽しめる憩いの スポット「りんくうタウン」

関西国際空港の対岸、南北8kmに渡るりんくうタウンは、空港と地域が共に繁栄する新しいまちづくりをめざしています。

笑顔で暮らせる 明るいまち



「エブノ泉の森ホール」「レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター」「レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの」「レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館」からなる総合文化施設。春は桜の名所となります。

りんくうタウンエリアの活性化を目的に、日本の伝統芸能、音楽、その他芸術などの活動、市民交流の促進を図る場として活用しています。

健康増進と体力向上を図る施設として球技や武道などいろいろなスポーツの大会や練習で利用されています。隣の健康増進センターには、屋内プールやトレーニングジムなどがあります。



自然・歴史 3つの日本遺産のあるまち

季節を感じられるお出かけスポットが沢山。ぜひ一度足を運んでみてください。

ひねのしょう 日根荘 × きたまえぶね 北前船 × かつらぎしげん 葛城修験

旅引付と二枚の絵図が伝えるまち -中世日根荘-
荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
-北前船寄港地・船主集落-

-里人とともに守り伝える修験道 はじまりの地

世界に羽ばたく国際都市 いずみさの

ええトコ！泉佐野



ええトコ 泉佐野

検索

<https://www.city.izumisano.lg.jp/izumisano>

「住みたい!」「行きたい!」など、テーマから泉佐野市について知ることができるコンテンツです。

詳しくはこちらから



ここ旅泉佐野



ここ旅 泉佐野

検索

<https://visitizumisanojpn.com/>

イベント情報、遊び・体験情報、食事、歴史、自然など、泉佐野市のオススメ観光情報を掲載しています。

詳しくはこちらから



泉佐野市ホームページ



詳しくはこちらから



泉佐野市

検索

<https://www.city.izumisano.lg.jp>

泉佐野市の公式ホームページです。

泉佐野市ふるさと納税特設サイト

「さのちよく」

詳しくはこちらから



特設サイトでは、様々なお礼の品をご用意しております。素敵な逸品がきっと見つかる!

ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

泉佐野市 ふるさと納税

検索

<https://furusato-izumisano.jp>

泉佐野市公式の婚活支援事業

「さの恋」

詳しくはこちらから



泉佐野市での出会いを求める方、婚活・恋活されている皆さまにご利用いただけます。

さの恋

検索

<https://sanokoi.city.izumisano.lg.jp>

お問い合わせ先

泉佐野市役所成長戦略室おもてなし課

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北1りんくうタウン駅ビル東棟2階

072-447-8126

FAX: 072-447-8125

E-mail: omotenashi@city.izumisano.lg.jp

※冊子内の各制度については年度によって変更となる場合があります。詳しくは各お問い合わせ先までご連絡ください。

発行: 2026年03月19日

